

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉基礎論Ⅳ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	津田大希	実務経験とその関連資格	臨床心理士・公認心理師として、関西福祉科学大学EAP研究所で心理支援に従事。			
《授業科目における学習内容》						
前期で学んだ基礎心理学をより深めて理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70% 出席点20点 小テスト・受講態度10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
パワーポイントの配布資料、映像資料、PC、プロジェクター						
《授業外における学習方法》						
講義までに前回の資料を必ず復習すること。						
《履修に当たっての留意点》						
前期で受講した心理学概論をさらに深めていきます。心理系の資格検定でも出題される範囲ですので、積極的に受講しましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理学理論の概略について説明できる。		PC プロジェクター 配布資料	配布資料を確認する。
		各コマにおける授業予定	心理学の歴史や発展について学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	学習・言語心理学について説明できる。		PC プロジェクター 配布資料	講義前に第1回の講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	人の学習や行動、言語習得について学ぶ。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	感情心理学について説明できる。		PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	感情喚起についての機序や感情の構成要素などを学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	人格心理学について説明できる。		PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	人格の形成要因、類型論や特性論といった人格の分類法、病的・健康的な人格構造について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会・集団・家族心理学について説明できる。		PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	社会心理学や家族心理学について学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	知覚・認知心理学について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	感覚や知覚について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達心理学について説明できる①	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	発達理論等を学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達心理学について説明できる②	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	生涯発達の視点から、生まれてから死ぬまで人間が直面する課題や危機を学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経・生理心理学について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	心の働きと関連のある脳や神経系について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者(児)心理学について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	障害とは何か、関連する法律について学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床心理学の代表的な理論について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	臨床心理学の代表的な理論について学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患とその治療法について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	精神疾患とその治療法について学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理アセスメントの概念について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	アセスメントとは何かについて学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理的支援について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	心理療法の理論と実践について学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	科目のまとめと振り返りを通じて、知識のアウトプットができる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
		各コマにおける授業予定	まとめと最終確認		